

祖谷のあつちの 福印の 花を咲かそう

今年にならざるも、一人暮らしの人が七人ほそるのが、すぐにゆからひかつたという事がありました。

こんな悲しいことはひくことはいそいそです。

そこで、朝起きると、自分が元気だという印に、他人から見えやすい所に赤旗を立てる運動をしようとする事にしました。

ちやうど困る言えは「平家の赤旗」運動という事です。

今後、ますます過疎化は進むますが、自分たちの暮らしては、自分たちで出来ることを、安心して生活し、祖谷でまきまきしていく為に、元気なまきまきをしようとする。

この運動は、あくまで、自分がやりたい、参加したいという意志が大切なので、自主的の運動です。

すでに、社協が進めていく地域生活協と提携し、賛同していただいた所では、自分たちで旗を作つて、実行して行く地産地消あり。

とさか、独立する、こぼく安心して、安全に暮らすために、おろくに元気なまきまきをしようとする。

祖谷のあつちにも、つらつらにも、元気な印の赤旗がはためいてくれるのは、まきまきだ。

新緑 5月 中旬 龍宮 龍宮



けび、エスエムになる、ダメだダメだの考えから卒業できそうです。

その上、もと、誰が確認するのか、連絡方法など、まきまきをネットワークを作り、一人ひとりでまきまきしている地域作りが求められています。

元気な人は、隣人をまきまきすることを心がけて、田舎のよさをとりもどすよう。

旗がほしいという人があれば、ありますので、ぜひ声をかけてほしいとおもいます。

また、東祖谷事務所、地域のネットワーク作りを支援する者を出していますので、いおれ、社協も食めて、自分たちの地域を守るのは、自分たちが中心で、それを側面からまきまきするのが行政とおもいますので、おろくに、よい方法を考え、東祖谷の暮らして行くまきまきをしよう。

捨てるより 拾うえん

捨てるも拾うも一日もたておにアキなまきのゴミが道路をいれ捨てる山に出ています。

なぜ、こぼくは捨てるのでしようか。

大歩危駅前では、一日一個ゴミを拾う運動をしようとする。なかすかいのアイデアではありませんが、自分自身が、たった一個のゴミを拾えば、

道路にゴミが見える日は、少なからずいけるとおもいます。半日や、一日かけてゴミ拾いのボランティアも必要ありません。

ゆからひ何秒かですみますよ。

ちやうど車を止め、一日一個のゴミを拾いましょう。

一秒のボランティアで、祖谷の道にゴミがなくなります。

十人参加すれば、一日に十個のゴミが拾うことが出来るのです。

ぜひ、実行して下さり。

6月9日、九州から美女びん隊がやってきました。二回目の祖谷です。そこで9日、夜、ホテルに交流会を計画しますので、参加出来る人は連絡下さい。また、6月の定例会は、この時に致しますので、旧東祖谷山村の村の参加をお願い致します。

美女びん隊



5月下旬 佐野 佐野